



# すまいる新聞

第88号(8月号)  
平成23年8月1日発行

## 笹の葉さらさら… 七夕お楽しみ会

◇もくじ◇

笹の葉さらさら… 七夕お楽しみ会	1P
みんなで食べると おいしさは2倍です。	2P
泥んこになって、 ジャガイモを掘りました。	2P
すまいるニュース	3P
編集後記	4P

今年の七夕は、晴天。織姫様と彦星様も、さぞ喜んでいただことでしょうね。

さて、すまいるでは、七夕お楽しみ会を行いました。皆、この日がとても楽しみでした。6月も後半になると、そわそわ。カレンダーに「たなばた」と書き、毎日それを見ては「もうすぐだよ!」「早く七夕やりたいね!」と話していました。

お楽しみ会は、もちろん大盛り上がり!今回は、ボランティアの岡村さんが、七夕の紙芝居を読んで下さいました。テンポよくコロコロと変わる声色に、気付けば全員、身を乗り出して聞き入っていました。続けて、

太田千晶さんの指揮で、「たなばた」を歌えば、もう気分は七夕ムード全開です。さらに、おやつもスペシャルメニュー。お星様や天の川で彩られた、「七夕そうめん」です。これは、議長の加藤芽生さんが中心となって、事前に話し合いを行い、子どもたちで決めました。自分たちで決めたメニューなので、おいしさも倍増!会話も弾みましたね。

最後は、メインの短冊作りです。

「ミッキーに会いたい。」「嵐のコンサートに行きたい。」等々…。思いを込めて書きました。皆の願いが、かないますように☆

「たなばた」を  
歌いましょう。



「七夕おたのしみ会」を始めます。



織り姫さま、彦星さま、みんなの夢をよろしくお祈いします。



## 高根沢町障害児者生活支援センターすまいる

# みんなで食べると、おいしさは2倍です。



今日は、児童館きのこのもりで行われる、流しそうめんの日です。すまいるのみんなは、玄関で「たくさん、食べるぞ、おー」の掛け声とともに、いざ、流しそうめんへ。会場のテラスでは、高根沢町の老人会の皆さん、中央小学童のお友だちがお椀を手にして準備万端の装いです。「いくよー」とそうめんが流れてくると、学童のお友だちと同時に箸を出してそうめんバトルになったり、時には、流れて行きそうなのを、箸で止めてくれたりまた、上手に取れないでいると、老人会の方が取り方を教えてくださったりと、普段

は味わえない体験をたくさんしました。終わる頃には、みんな取り方が上手になって、お椀に山盛りのお友だちもいました。この日、お腹も一杯で大満足でした。老人会の方が、お話や手品を見せていただきました。夏休みの楽しい思い出になりました。



美味しいジャガイモ  
が育つように、草取り  
頑張りました！！

## 泥んこになって、 ジャガイモを掘りました。



春に皆で植えたジャガイモが、順調に育って、先月収穫することが出来ました。そして今年は暑い中、子ども達は草取りも頑張ったので、ジャガイモが取れた時の感動はひとしおでした。

すまいるでの収穫体験は、初めてだった鈴木琴絵さん。大きな茎を抜くのに大変かなと思いましたが、畑にブルーシートを敷いて職員と一緒に沢山のジャガイモを掘ってく



れました。また、学校の先輩である加藤芽生さんも、負けじとジャガイモがありそうな場所を探しながら、最後まで残らず収穫してくれました。小堀篤史さんは、掘りあげた沢山のジャガイモを車まで運んでくれました。子ども達は、夢中になってジャガイモ掘りをしている内に、気が付けば、軍手や洋服は泥んこになっていましたが、美味しそうなジャガイモを収穫出来たので、皆笑顔でした。



収穫したジャガイモで作った、おやつのはちまがバターは、とても美味しかったです。何回も、お代わりするお友達もいました。

秋に行われる収穫祭では、今回出来なかったお友達も一緒にやりたいです。お楽しみに・・・。

おやつ時間、「まいら〜  
(美味しい〜)」と言いなが  
ら、じゃがバターを食  
べました。  
「はい、チーズ!!」



### すまいるニュース!

今年3月まで7年間、すまいるの送迎ボランティアとして活躍して頂いた河村毅夫さんが、今回その功績が高根沢町から評価されて、『地域の力表彰』を受賞されました。是非多くの方々に知って頂きたいと思い、「広報たかねざわ」より転載致します。

### 地域の力表彰に河村毅夫さん

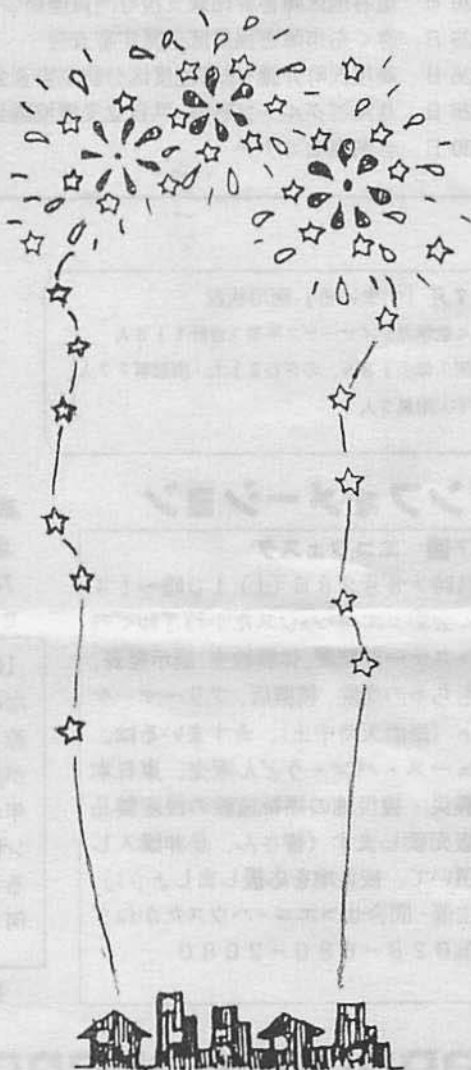
町や地域の発展のために積極的に貢献されている個人や団体を表彰する「高根沢町地域の力」の表彰式が6月2日、町長室において行われ、高橋克法町長から河村毅夫さん(平田)へ表彰状が手渡されました。

河村さんは、平成16年の町障がい者生活支援センター「すまいる」設立当初から、のぞわ特別支援学校を中心に宇大特別支援学校や阿久津小などの児童の送迎をボランティアで続けてきました。

すまいるアドバイザー笹崎明久さんは、「河村さんには日中の貴重な時間を使って子どもたちのために活動していただき、多大なる感謝を感じています。」と長年に渡る送迎ボランティア活動に感謝の言葉を贈りました。



河村さんは「7年間、まわりの皆さんに協力いただき、充実した日々を送る



## すまいる掲示板

### <7月の主な活動>

- 1日 さくら市生涯学習推進委員会
- 2日 発達障害セミナー
- 4日 研修検討部会
- 5・12・19・26日 フリースペースゆめ
- 5日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 7日 さくら市子育て支援事業
- 8・15・22・29日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
- 12日 フリースペース会議
- 12~14日 相談支援従事者初任者研修
- 14・21日 フリースペース那須
- 19日 地域ケア会議、さくら市子育て支援事業
- 20日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 25日 さくら市障害程度区分認定審査会
- 26日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 28日 りんごグループ教室、県自立支援協議会
- 30日 自閉症セミナー

### <8月の主な活動予定>

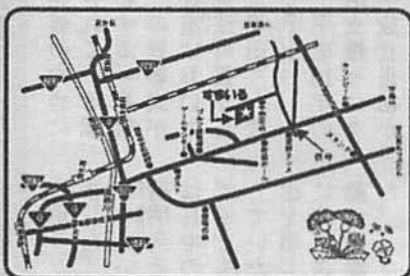
- 2日 フリースペース会議
- 2・9・23・30日 フリースペースゆめ
- 3日 おもちゃ図書館外出
- 4日 さくら市子育て支援事業
- 5・12・19・26日 フリースペースゆめ(チャレンジ・ステップコース)
- 9日 たかねみらい教育プロジェクト
- 10日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 16日 地域ケア会議
- 18日 さくら市障害程度区分認定審査会、  
フリースペース那須、サマーボランティア
- 20日 流しそうめん
- 23日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
高砂荘交流会
- 24日 福祉施設見学会
- 28日 エコフェスタ

### 7月「すまいる」利用状況

<就学児デイサービス事業>合計113人

阿久津小13人、のざわ21人、南那須77人

宇大附属2人



高根沢町障害児者生活支援センターすまいる

塩谷郡高根沢町石末2247-2

TEL028-675-2163 FAX028-675-2274

E-mail t-kinoko@bird.ocn.ne.jp(問合せはこちらへ...)

## インフォメーション

### 第7回 エコフェスタ

<日時>8月28日(土)10時~14時  
<会場>エコ・ハウスたかねざわ<内容>ステージ発表、体験教室、展示発表、おもちゃの病院、模擬店、フリーマーケット(※雨天時中止)、☆すまいるは、ジュース・パン・うどん販売、東日本大震災・被災地の福祉施設の授産製品を販売致します(皆さん、是非購入して頂いて、被災地を応援しましょう)。<主催・問合せ>エコ・ハウスたかねざわTEL028-680-2080

【編集後記】今年の夏は、節電を迫られているので、様々な冷感グッズが人気を呼んでいます。そして衣類では、涼しげな肌触りと高い通気性が特色のステテコに注目が集まっている様です。ステテコは、数年前までは中高年の男性を中心に着られていた様ですが、最近はデザイン性を持たせることで、若者や女性にも人気を博しているとのことです。少し視点(工夫)を変えてみる事で、何でも可能性は広がっていくのだなと思いました。(人)

発行者 特定非営利活動法人

とちぎ障害者労働自立センターゆめ